

## 平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月8日

上場取引所 大

上場会社名 テラ株式会社

コード番号 2191 URL <http://www.tella.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 矢崎 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 山本 龍平

TEL 03-6272-6477

四半期報告書提出予定日 平成24年5月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	333	3.5	23	△24.9	20	△27.1	9	△27.1
23年12月期第1四半期	322	—	31	—	28	—	12	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 11百万円 (△38.6%) 23年12月期第1四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	0.69	0.68
23年12月期第1四半期	1.03	1.02

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	2,263	1,325	57.8	99.67
23年12月期	2,212	1,305	58.3	98.75

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 1,309百万円 23年12月期 1,291百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	737	12.5	31	△36.9	24	△37.1	9	△37.6	0.71
通期	1,513	14.4	70	△1.6	57	9.6	24	49.5	1.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期1Q	13,137,000 株	23年12月期	13,074,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年12月期1Q	239 株	23年12月期	211 株
-----------	-------	---------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期1Q	13,086,532 株	23年12月期1Q	12,155,011 株
-----------	--------------	-----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報等.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益の改善や雇用状況の持ち直しの動きが見られたものの、海外景気や為替レート、原油価格の動向等の景気下振れリスクを含む不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、がんワクチン療法の一つである樹状細胞ワクチン療法等を中心とした研究開発、全国の医療機関に対する営業開拓、セミナー等を通じた患者に対する情報提供、学会等での発表を中心とした学術活動及び大学・研究機関等に対する細胞加工施設の運営受託・保守管理サービスを継続的に行ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高につきましては、細胞治療技術開発事業における売上高が減少したものの、細胞治療支援事業における売上高が増加したことにより、333,396千円（前年同期比11,365千円増、3.5%増）となりました。利益面につきましては、細胞治療支援事業の拡大に伴う売上原価の増加により、営業利益は23,345千円（前年同期比7,760千円減、24.9%減）、経常利益は20,929千円（前年同期比7,785千円減、27.1%減）、四半期純利益は9,085千円（前年同期比3,374千円減、27.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①細胞治療技術開発事業

細胞治療技術開発事業は、樹状細胞ワクチン療法を中心とした独自のがん治療技術・ノウハウの提供を契約医療機関に行っております。

患者に対する情報提供活動につきましては、「がん治療セミナー」を当社契約医療機関と共同で、宮城県、東京都、愛知県、京都府、兵庫県及び福岡県にて開催いたしました。

研究開発活動につきましては、平成24年1月に、国立大学法人九州大学と受託研究契約を締結いたしました。この契約に基づき、当社は、旭化成株式会社と共同で開発を行っている細胞プロセッシング装置に関する研究の一部を九州大学に委託し、効率的で高品質な装置開発を推進してまいります。

当第1四半期（1月～3月）の樹状細胞ワクチン療法の症例数は約320症例となり、当社設立以降の累計で約5,250症例となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、一部契約医療機関の見直しを行ったこと、また一部契約医療機関において前年を下回ったこと等により、275,590千円（前年同期比18,455千円減、6.3%減）となりました。利益面につきましては、コスト削減への取り組みに加え、減価償却費の減少等により、営業利益は17,375千円（前年同期比5,902千円増、51.5%増）となりました。

#### ②細胞治療支援事業

細胞治療支援事業は、研究機関、医療機関からの細胞加工施設の運営受託及び保守管理サービス、並びに消耗品、装置等の販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間における売上高は、バイオメディカ・ソリューション株式会社を平成23年2月に連結子会社化したことにより、当四半期すべての期間に寄与したこと、また保守管理サービスが順調に推移したこと等により57,806千円（前年同期比29,820千円増、106.6%増）となりました。営業利益は、事業拡大に伴う人件費等の売上原価の増加等により5,970千円（前年同期比13,663千円

減、69.6%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### ①財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間の総資産は前連結会計年度末から50,724千円増加し、2,263,522千円となりました。流動資産は前連結会計年度末から18,228千円増加し、1,523,870千円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の増加であります。固定資産は、前連結会計年度末から32,496千円増加し、739,652千円となりました。この主な要因は、基盤提携医療機関支援のための有形固定資産の取得による増加であります。

負債総額は前連結会計年度末から30,295千円増加し、937,969千円となりました。流動負債は前連結会計年度末から134,812千円増加し、574,761千円となりました。この主な要因は、短期借入金及び未払金の増加であります。固定負債は前連結会計年度末から104,516千円減少し、363,207千円となりました。この主な要因は、社債、長期借入金及びリース債務の減少であります。

純資産は前連結会計年度末から20,429千円増加し、1,325,553千円となりました。この結果、自己資本比率は57.8%となりました。

### ②キャッシュ・フローの分析

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、1,100,479千円となり、前連結会計年度末と比較して7,809千円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは25,692千円の増加（前年同四半期は53,179千円の増加）となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益20,918千円、減価償却費39,060千円、売上債権の増加23,553千円、前払費用の減少12,390千円、法人税等の支払額21,742千円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは10,032千円の減少（前年同四半期は46,833千円の減少）となりました。その主な内訳は、事業所等及び基盤提携医療機関支援のための有形固定資産の取得による支出2,090千円、無形固定資産の取得による支出7,955千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは7,850千円の減少（前年同四半期は34,320千円の増加）となりました。その主な内訳は、短期借入れによる収入100,000千円、長期借入金の返済による支出42,800千円、社債の償還による支出62,200千円、リース債務の返済による支出11,944千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入9,114千円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年2月10日付「平成23年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました内容からは変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,092,670	1,100,479
受取手形及び売掛金	338,881	362,435
原材料	4,540	1,971
前払費用	52,984	40,574
繰延税金資産	5,874	4,213
その他	19,126	22,632
貸倒引当金	△8,437	△8,437
流動資産合計	1,505,641	1,523,870
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	247,186	238,453
工具、器具及び備品（純額）	185,813	240,109
リース資産（純額）	95,493	84,050
有形固定資産合計	528,492	562,613
無形固定資産		
ソフトウェア	7,902	7,363
ソフトウェア仮勘定	7,560	7,560
特許実施権	19,291	18,166
無形固定資産合計	34,753	33,090
投資その他の資産		
投資有価証券	46,750	46,750
敷金	69,163	69,163
保険積立金	7,724	7,737
繰延税金資産	15,998	17,579
その他	6,383	4,827
貸倒引当金	△2,109	△2,109
投資その他の資産合計	143,910	143,949
固定資産合計	707,156	739,652
資産合計	2,212,798	2,263,522

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,200	15,290
短期借入金	—	100,000
1年内償還予定の社債	124,400	121,400
1年内返済予定の長期借入金	158,200	151,500
リース債務	44,432	41,712
未払金	59,714	120,900
未払法人税等	22,867	9,423
その他	19,135	14,534
流動負債合計	439,949	574,761
固定負債		
社債	209,100	149,900
長期借入金	138,900	102,800
リース債務	59,190	49,954
長期預り敷金	55,741	55,741
資産除去債務	4,792	4,812
固定負債合計	467,724	363,207
負債合計	907,673	937,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	588,418	593,017
資本剰余金	460,095	464,694
利益剰余金	242,767	251,853
自己株式	△258	△270
株主資本合計	1,291,023	1,309,295
少数株主持分	14,101	16,258
純資産合計	1,305,124	1,325,553
負債純資産合計	2,212,798	2,263,522

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	322,030	333,396
売上原価	103,871	111,469
売上総利益	218,159	221,926
販売費及び一般管理費	187,053	198,580
営業利益	31,106	23,345
営業外収益		
受取利息	67	90
不動産賃貸収入	21,497	21,003
助成金収入	910	533
その他	742	1,165
営業外収益合計	23,218	22,792
営業外費用		
支払利息	2,981	2,655
社債利息	646	820
不動産賃貸原価	21,497	21,003
株式交付費	173	83
支払保証料	310	389
その他	—	255
営業外費用合計	25,609	25,208
経常利益	28,715	20,929
特別利益		
負ののれん発生益	4,274	—
特別利益合計	4,274	—
特別損失		
固定資産除却損	—	11
固定資産廃棄損	11	—
リース解約損	—	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,073	—
特別損失合計	1,085	11
税金等調整前四半期純利益	31,905	20,918
法人税、住民税及び事業税	16,345	9,595
法人税等調整額	△2,740	80
法人税等合計	13,604	9,675
少数株主損益調整前四半期純利益	18,300	11,242
少数株主利益	5,841	2,157
四半期純利益	12,459	9,085

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18,300	11,242
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	18,300	11,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,459	9,085
少数株主に係る四半期包括利益	5,841	2,157

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	31,905	20,918
減価償却費	46,560	39,060
受取利息及び受取配当金	△67	△90
支払利息及び社債利息	3,627	3,476
負ののれん発生益	△4,274	—
助成金収入	△910	△533
固定資産除却損	—	11
固定資産廃棄損	11	—
株式交付費	173	83
リース解約損	—	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,073	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△19,847	△23,553
たな卸資産の増減額 (△は増加)	—	2,568
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,928	4,090
前払費用の増減額 (△は増加)	△3,464	12,390
未収入金の増減額 (△は増加)	7,020	△4,000
未払金の増減額 (△は減少)	△3,885	△3,883
未払費用の増減額 (△は減少)	73	△363
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,086	△5,876
その他	5,986	2,613
小計	60,823	46,912
利息及び配当金の受取額	67	90
利息の支払額	△4,632	△4,328
助成金の受取額	—	4,761
法人税等の支払額	△3,079	△21,742
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,179	25,692
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△55,026	△2,090
有形固定資産の売却による収入	—	25
無形固定資産の取得による支出	△5,951	△7,955
保険積立金の積立による支出	△13	△13
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	14,156	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,833	△10,032

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△17,200	—
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△29,600	△42,800
社債の償還による支出	△53,000	△62,200
リース債務の返済による支出	△9,677	△11,944
割賦債務の返済による支出	△11,976	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,714	9,114
自己株式の取得による支出	—	△11
配当金の支払額	△5,939	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	34,320	△7,850
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	40,666	7,809
現金及び現金同等物の期首残高	671,028	1,092,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	711,695	1,100,479

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	細胞治療技術 開発事業	細胞治療 支援事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	294,045	27,985	322,030	322,030	—	322,030
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	294,045	27,985	322,030	322,030	—	322,030
セグメント利益	11,472	19,633	31,106	31,106	—	31,106

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	細胞治療技術 開発事業	細胞治療 支援事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	275,590	57,806	333,396	333,396	—	333,396
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	275,590	57,806	333,396	333,396	—	333,396
セグメント利益	17,375	5,970	23,345	23,345	—	23,345

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。